



坂井市社協だより

2017 年 9 月
September

Vol.69

坂井町兵庫地区で始まった「ひょうごスマイルキッズ」の委嘱式の様子



\Topics/

坂井市共同募金委員会だより P 2・3

第2次地域福祉活動計画について P 4

第12回坂井市社会福祉大会について P 5

坂井市社協在宅福祉サービスのご紹介 P 6

その他 P 7

この広報誌は赤い羽根共同募金の助成金を活用しています。



赤い羽根共同募金の仕組み

募金活動前年度 4月～8月

赤い羽根共同募金は事前に坂井市のためになる事業の企画を集め、使い道が決まった状態でお金を集める「計画募金」という方法を採用しています。企画は、坂井市内の社会福祉法人やNPO法人、ボランティア団体等幅広い方々が「坂井市を良くする仕組み」を考えて応募します。

企画が集まり、目標となる金額が決まると、坂井市内のイベント（イベント募金）や区（戸別募金）など、様々な団体、住民の皆さまのお力添えで募金活動を行っていきます。

10月1日
～3月31日



募金活動翌年度

募金活動が終わると、募金は各種団体に公平に分配され、それぞれの団体が企画した活動を行っていきます。身近な地域で、様々な人々が「坂井市を良くする仕組み」に向けて活動しています。

赤い羽根共同募金は
小さなことをしています

たくさん

平成29年度 赤い羽根共同募金運動が始まります。

坂井市共同募金委員会だより

10/1
～
3/31

赤い羽根共同募金事業の取り組み

H29年度、赤い羽根共同募金の配分金を受け、下記の団体に助成させていただきました。それぞれが、坂井市を良くする仕組みを考え、今年度内に活動をする予定です。

助成が決定した団体	
いきいきサロンのつどい実行委員会	ビューティーケアボランティアグループ水仙
インターナショナルさかい	ボランティアいそべ
雄島読み聞かせグループ	ボランティアコスモス
坂井市消費者団体連絡協議会	ボランティア高棕
坂井市婦人福祉協議会	ボランティアたけだ
坂井市防災士の会	ボランティア鳴鹿
シェイク 障害児教育を考える会	ボランティアのうね
精神保健福祉ボランティアすぎなの会	丸岡町おじゃれ保存会
(特非) 障害者自立援助センター しいのみ	丸岡町心身障害児（者）育成会
(特非) ゆめのたまごプロジェクト	三国町心身障害児（者）福祉協会
ハーモニカ同好会 虹の会	老人給食サービス配食ボランティアグループ さくらんぼ



お寄せいただきました募金は、地域での様々な「坂井市のためになる事業」に使わせていただきます。



そのほか市社協では下記のような取り組みも行っています。



- ・ 掲示板・ゴミステーション設備修繕助成金交付事業
- ・ ふれあい活動貸出備品事業
- ・ 児童小遊園地遊具等修繕助成金事業

詳細は市社協 HP をご覧ください。



第2次地域福祉活動計画

「かたいけのプラン」

を策定します

『かたいけの』とは坂井市の方言で「元気ですか?」という意味で、計画の愛称としています。



策定委員会 (計7回)

- 計画の期間
- 計画の柱
 - ・基本目標
 - ・基本計画
 - ・実施計画
- 計画の具体的な取り組み
- その他

意見



福祉懇談会 (計31回/延791人)

- 住民福祉懇談会
- 福祉団体懇談会
 - ・老人クラブ
 - ・障がい者団体 (身体・心身)
 - ・ボランティア
 - ・市民活動センター運営委員会

作業部会 (計3回)

- ・行政関係者
- ・社協職員
- ・その他

パブリックコメント

意見

協議・検討

かたいけのプラン
ってなあに?

災害をきっかけにあらためてみつめられる地域の絆は、日頃からの助け合いや支え合いから生まれ育っていくものです。

「誰もが安心して住み慣れた地域で暮らせるまちづくり」をより力強く推進することを目指し、これからの坂井市の地域福祉をどのように進めていくかを住民主体で考え取り組んでいくための行動計画です。

策定にあたり、市内での福祉懇談会(計31回/延791人)や作業部会等で福祉関係者をはじめ住民のみならずあらゆる意見をベースに、7回にもわたる策定委員会が開催され、第2次計画(案)がまとめられました。

第2次地域福祉活動計画 かたいけのプラン(案)

基本目標

みんなが主役
ふだんのくらしの
しあわせづくり

基本計画

ともに生きる
力を育む
"ひと"づくり

みんなが集える
"地域"づくり

みんなが"活躍"して
"解決"できる
"しくみ"づくり

実施計画

福祉"共有"の充実

ボランティア・市民活動センター機能の強化

地域福祉を担う人づくり

みんなが集まれる居場所づくり

ふくしの会(地域福祉推進基礎組織)の充実

困りごとを見逃さない仕組みづくり

困りごとを解決する仕組みづくり

具体的
な
取
組
み

パブリックコメント募集 第2次計画(案)へのご意見をお寄せください。

募集期間 9月28日(木)～10月11日(水)

閲覧 市社協本部・各支部窓口もしくは当会ホームページで閲覧できます。

ご意見の提出方法 市社協本部・各支部窓口へ備えた「パブリックコメント記入用紙」に必要事項をご記入の上、下記方法によりご提出ください。(記入用紙は当会ホームページからもダウンロード可)

郵送、窓口提出の場合

〒919-0521 坂井市坂井町下新庄 18-3-1 坂井市社会福祉協議会 本部 総務課

FAX、電子メールの場合

送信タイトルを「第2次かたいけのプランパブリックコメント」とし下記へ送信してください。

FAX番号: 0776-67-2807 メールアドレス sakaicityshakyo@lake.ocn.ne.jp

～お電話でのご意見はお受けかねますので あらかじめご了承ください～



第12回

この大会は市民の皆様からお寄せいただきました、
赤い羽根共同募金の助成金を受けて開催します。

坂井市社会福祉大会

創造～みんなでえがく坂井市のふくしビジョン～

今、団塊の世代（1947～1949年生まれ）の方々が75歳を迎える年として、「2025年問題」が多くの情報メディアで取り上げられています。この問題は、高齢者だけの問題ではなく、自治会の維持、住民間の交流、子育て世帯への関わり等、多くの影響を与える事柄としてあげられています。

一昨年、介護保険制度が改正され、特に「地域包括ケアシステム」の本格的な推進により、高齢者が地域で暮らし続けられるよう、身近な住民もその担い手としてシステムに参画していく新しい構想が打ち出されました。

坂井市社会福祉協議会では本年度、住民主体で坂井市の地域福祉をどのように進めるかの行動計画『第2次坂井市地域福祉活動計画（通称かたいけのプラン）』を策定する予定です。あらためて、将来の福祉ビジョンをみつめなおし、その実現に向けた具体的行動を住民の皆様と一緒に考えていく必要があります。

本大会では年齢や障がい等の有無を問わず、全ての坂井市民一人ひとりがまちづくりの主役となって「地域のために自分ができること」を発見する契機とします。

とき

11月12日（日）

受付 12：30 開会 13：00

情報保障席
完 備

ところ

ハートピア春江 大ホール

（春江町西太郎丸 15-22）



入場無料

式典

主催挨拶

表彰式

来賓祝辞

講演・パネルディスカッション

その他

市内障がい者施設コーナー

坂井市社会福祉協議会コーナー

赤い羽根共同募金コーナー

講師

鈴鹿医療科学大学
非常勤講師

まきた かつよし
蒔田 勝義 氏

プロフィール

日本福祉大学大学院博士課程を修了し、四日市市社会福祉協議会、三重県社会福祉協議会を経て、鈴鹿医療科学大学医療福祉学科にて勤務。また、今年度より高田短期大学にて非常勤講師も務める。

【問合せ】市社協本部／総務課 68-5070

霞の郷デイサービスセンター

かすみの湯



霞の郷デイサービスは、健康管理、心身機能の維持・回復を目的とし、朝から夕方までの時間を楽しく過ごしていただける介護施設です。

お湯は温泉

体も心もほっかほっかになり、大人気です。

認知症予防や機能訓練メニューも充実

- ・指先や頭を使った脳トレ
- ・畑やゲートボールなどの屋外活動
- ・日常生活動作訓練などのリハビリ

ふれあい

地域の園児、ボランティアの方々とのふれあいもあり、心豊かにゆったりと過ごせます！

随時見学も受付中！
お待ちしております



営業日時 月曜日～土曜日 8:30～17:30
所在地 坂井市丸岡町八ヶ郷 21-7-1
問合せ 68-5065 (担当 横石まで)

社協介護保険サービス

のご紹介



訪問入浴ステーション



寝たきりの方や医療度が高く入浴が困難な方などが、居室にてお手軽に入浴が受けられます。

・所要時間

訪問開始から健康チェック・浴槽設置・入浴・片付けなど約 50 分程度です。

・必要スペース

浴槽が置ける 2～3 畳のスペースがあれば OK。

・準備物

タオルと着替えのみ。お湯の準備は不要。

体がきれいになります

お湯につかり洗い流すことで血行がよくなり床ずれや皮膚の病気を予防します。

心がほぐれます

浴槽につかることで“気持ち良い”と感じ、リラックスでき、気分点検になります。

介護者の方の負担軽減に繋がります。



自宅に3人の支援者が
入浴機器を持って
伺います！

営業日時 月曜日～金曜日 8:30～17:30
問合せ 67-5181 (担当 前田まで)

ケアプランセンター

社協のケアプランセンターは、ケアマネジャー（介護相談のプロ）が 6 名在籍して、介護に関するさまざまなご相談に応じています。

「病院から退院するけど、家で介護できるか心配。」
「歩くのが悪くなって、トイレやお風呂に手間がかかる。」
「最近物忘れがあり、外に出なくなり心配。」
など、在宅介護で困った時にはご相談ください。

住み慣れた地域で暮らせるように、介護保険のサービスのことだけでなく、地域サービスなども含めてご支援させていただきます。

営業日時 月曜日～金曜日 8:30～17:30 (祝日を除く)
問合せ 67-5180 (担当 なかしや 中車まで)



坂井市全域を回ってご相談に
応じています。
いつでもご連絡ください。

賛助会員・寄付

ありがとうございました

(7月1日～8月31日受付分)

賛助会員 敬称略・順不同

川上 順子／川上 善行／伊藤 房枝

寄付金

おたまじゃくしの会・・・10,000 円

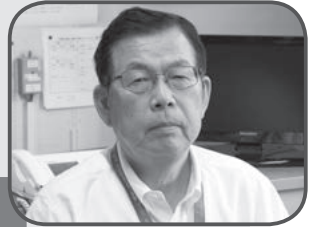
匿名3件・・・・・・・・・・20,784 円

ふくし人☆バトン

兵庫コミュニティセンター長として、さかい支部社協委員として、地域福祉には、赤い羽根運動や兵庫まち協、支部社協委員の活動にも参加しています。

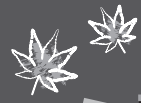
今年7月、兵庫小学校の協力もあり、4～6年生の30人の生徒が、福井県社協の「子ども福祉委員」モデル事業に選ばれ、8月に「ひょうごスマイルキッズ(愛称)」は、福祉委員とお年寄り宅に熱中症予防で訪問し、地域を笑顔にしています。

兵庫コミュニティセンター長
稲葉 正裕



いろんな情報が
もりだくさん!

つながる伝言板



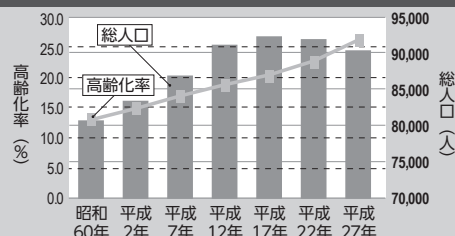
老人クラブをつくろう!

坂井市には、身近な地域に84の老人クラブがあり、「健康」「友愛」「奉仕」の三大運動に取り組んでいます。

少子高齢化が進み、坂井市の高齢化率は、26.1% (平成27年度国勢調査より) となり、今後も高齢化率は進むことが予想されます。



坂井市の総人口と高齢化率の推移



老人クラブは地域を基盤とする高齢者の自主的な組織です。「健康」「友愛」「奉仕」の三大運動以外にも、坂井市の高齢者施策の事業である「高齢者の生きがいと健康づくり」も受託し、地域の高齢者福祉の向上に貢献しています。

未来にむけて、みなさんの身近な地域でもクラブをつくりませんか。

新規老人クラブ立上げを応援します!!

老人クラブは、おおむね60歳以上の方が加入できます。身近な地域で、30名以上の会員加入者が集まれば、国・県・市などから活動費の助成がうけられます。

また、ご自身の地域にすでにある老人クラブに加入したい方もお気軽にご相談ください。

問合せ

三国地区老人クラブ連合会 TEL 82-1170 (担当 佐藤)
丸岡地区老人クラブ連合会 TEL 68-5060 (担当 岡本)
春江さわやかクラブ連合会 TEL 51-4545 (担当 津戸)
坂井地区老人クラブ連合会 TEL 67-0699 (担当 小泉)

今日はサロンの日

身近な地域で趣味活動等を通して高齢者の交流を深める『生きがいサロン』は介護を予防したり地域のつながりを強めるなど、様々な効果をもたらします。今回は丸岡町内で行われているサロンのご紹介です。



サ ロ ン 名: 山崎三ヶいきいきサロン (丸岡町山崎三ヶ区)

開 催 数: 月1回

参 加 者 数: 約15名

ス タ ッ フ 数: 3名

主 な 取 り 組 み: レクリエーション、体操、各種講座

スタッフコメント: 6月のサロンでは火災予防について消防士の方より講義していただきました。日中独居の方が多く、高齢者の方に多い火災原因、ヒヤリ事例などを学び、みんなで火災予防の意識を高め合い、有意義な時間を持ちました。

昼は、地域の方による手打ちそばを食べ、交流することができ、楽しい一日となりました。

まいたけと菊花のごま和え

エネルギー 82 kcal (1 人分)



★材料 (1 人分)

まいたけ 50 g、菊花 5 g
白ごま 15 g、だし汁 7 g、
醤油 7 g、みりん 3 g、砂
糖 3 g

★作り方

- ① まいたけは石づきを取り、熱湯でサッと茹でる。
- ② 菊花は花びらだけを酢を少々入れた熱湯でサッと茹で水気を切っておく。
- ③ すり鉢でごまをよくすり、だし汁、醤油、みりん、砂糖を加えよくすり混ぜる。
- ④ ③にまいたけと菊花を入れて和える。

おじいちゃん おばあちゃんを食べてニッコリ

霞の郷デイサービスの
～超簡単！レシピ～

まいたけと菊花の効能／

抗がん効果の高いサルノコシカケ科で唯一食用できるまいたけは、がん予防のみならずカルシウム吸収を高めるビタミンDが豊富なので、カルシウムを含有する菊花やごまと一緒に食べると骨粗鬆症予防に有効です。
菊花とごまのビタミンEは過酸化脂質の酸化を防ぎ動脈硬化を防ぎ、老化防止にも効果があります。

無料法律相談・心配ごと相談

	いきいきサロンセンター あい愛 TEL 82-1170	坂井市役所 丸岡支所 TEL 68-5060	春江総合福祉センター (いちい荘) TEL 51-4545	坂井市社協本部 TEL 68-5070
10月	無料法律相談 2日(月) 園山 達紀 弁護士 心配ごと相談 16日(月)	無料法律相談 10日(火) 峯金 克弥 弁護士 心配ごと相談 24日(火)	無料法律相談 18日(水) 前波 裕司 弁護士 心配ごと相談 4日(水)	無料法律相談 26日(木) 藤井 紘士 弁護士 心配ごと相談 12日(木)
11月	無料法律相談 6日(月) 太田 宏史 弁護士 心配ごと相談 20日(月)	無料法律相談 14日(火) 森口 功一 弁護士 心配ごと相談 28日(火)	無料法律相談 15日(水) 北川 稔 弁護士 心配ごと相談 1日(水)	無料法律相談 30日(木) 伊賀 弘 弁護士 心配ごと相談 9日(木)

結婚相談

	三国木部コミュニティセンター	いきいきプラザ霞の郷	春江中コミュニティセンター	坂井老人福祉センター
10月	23日(月)	2日(月)、16日(月)	5日(木)、19日(木) 21日(土)	5日(木)、19日(木)
11月	13日(月)、27日(月)	6日(月)、20日(月)	2日(木)、16日(木) 4日(土)、18日(土)	2日(木)、16日(木)

※春江中コミュニティセンターの土曜日については10:00～15:00の時間帯となります。

※坂井町での無料法律相談・心配ごと相談の会場は市社協本部、結婚相談は坂井老人福祉センターです。

無料法律相談…各会場、開催日1週間前から電話予約にて受付します。※先着9名まで

心配ごと相談…相談員は、民生委員・児童委員の方です。

結婚相談…相談員は、婦人福祉協議会の方です。

各相談は、開催日の13:00～16:00です。無料法律相談は混雑が予想されますので、一人20分の相談時間とさせていただきます。
相談予約、お問い合わせは、市社協／各支部(下記)まで。

社会福祉法人 坂井市社会福祉協議会

●本部

〒919-0521 坂井市坂井町下新庄 18-3-1

総務課 TEL 0776-68-5070 FAX 0776-67-2807

E-mail: sakaicityshakyo@lake.ocn.ne.jp

地域福祉課 TEL 67-0699 FAX 67-2807

坂井市坂井地域包括支援センター TEL 67-5000 FAX 67-2807

ケアプランセンター TEL 67-5180 FAX 67-2807

ホームヘルパーステーション TEL 67-5152 FAX 67-2807

訪問入浴ステーション TEL 67-5181 FAX 67-2807

●みくに支部

〒913-0021 坂井市三国町楽門 53-16-1 (いきいきサロンセンターあい愛内)

TEL 82-1170 FAX 82-1593

いきいきサロンセンターあい愛

れんげキッズ TEL 080-1968-6580

●まるおか支部

〒910-0242 坂井市丸岡町西里丸岡 12-21-1 (坂井市役所 丸岡支所内)

TEL 68-5060 FAX 67-2950

●はるえ支部

〒919-0412 坂井市春江町江留中 10-15-1 (春江総合福祉センター内)

TEL 51-4545 FAX 51-6269

●さかい支部

〒919-0521 坂井市坂井町下新庄 18-3-1 (本部内)

TEL 67-0699 FAX 67-2807

三国希望園

〒913-0045 坂井市三国町南本町 1-2-52

TEL 82-2365 FAX 82-2365

霞の郷デイサービスセンター

〒910-0224 坂井市丸岡町八ヶ郷 21-7-1 (いきいきプラザ霞の郷内)

TEL 68-5065 FAX 68-0067

坂井老人福祉センター

〒919-0521 坂井市坂井町下新庄 19-1

TEL 67-0640